

これまでの報告からの修正点

1 現行推進プランの進捗について

新たに「完了・定着化」となった事業

整理番号	事業内容
261	○災害廃棄物処理計画を策定する

「完了・定着化」する見込みだったが、「実施」に留まった事業

整理番号	事業内容
39	○京都縦貫自動車道を全線整備する
259	○放浪動物・危険動物の保護・収容体制等を確立する ・応援協定の実効性の確保
263	○被災者のメンタルケアの充実を図る

○上記の結果、「完了・定着化」が237事業、「実施」が75事業となった。

2 第二次推進プラン（案）の個別事業について

新たに追加された「新規」の事業

整理番号	事業内容
146	○住宅用消火器等の普及・啓発を図る
148	○災害発生時の火気の使用停止、ガス及び電気の遮断等、火災の発生を防止するための行動について啓発を図る
174	○国の地方機関における連携体制を確保する（近畿財務局京都財務事務所） ・第二地方合同庁舎における機関横断的な非常時対応マニュアルを策定する
228	○災害看護ボランティアの災害対応能力を向上させる（府看護協会） ・JMAT 京都(日本医師会災害医療チーム)に参加し、災害対応能力の向上を図る。
267	○災害時の対応能力を向上させる（府トラック協会） ・各会員における車種・積載量ごとの保有車両数を把握する
290	○被災地でのLPガスの安定供給体制の維持・確立を図る（府LPガス協会） ・中核充填所の稼働訓練等を毎年計画的に実施する

「完了」としていたが、より高い目標を設定し「充実」とした事業

整理番号	事業内容（新）
173	○近畿財務局総合防災マニュアルについて、実効性のあるマニュアルとなるよう随時見直しの必要性を検討する ・防災訓練を毎年実施し、内容を検証の上、必要に応じて訓練内容やマニュアルの見直しを行う

「完了」としていたが、事業が達成できなかったため「継続」とした事業

整理番号	事業内容
40	○京都縦貫自動車道を全線整備する

○その他、時点修正や表現の修正を実施

○上記の結果、第二次推進プラン（案）の事業は330事業となった。